

憲法施行 77 周年県民のつどい

4.28 憲法集会

歴史から学ぶ 「戦争した国づくり」



■田中優子さん・プロフィール■
法政大学名誉教授・前総長。江戸東京研究センター特任教授
法政大学社会学部教授、社会学部長、総長を歴任。専門は日本近世文化・アジア比較文化。研究領域は、江戸時代の文学、美術、生活文化。『江戸の想像力』で芸術選奨文部大臣新人賞、『江戸百夢』で芸術選奨文部科学大臣賞・サントリ一学芸賞。その他著書多数。2005 年度紫綬褒章。江戸時代の価値観、視点、持続可能社会のシステムから現代の問題に言及することも多く、連載エッセイが『江戸から見ると』全 4 冊に収められている。

法政大学前総長

おはなし 田中 優子 さん

とき 2024年4月28日(日)
14時～16時(13時30分開場)
ところ 高知市・かるぼ1と
1F大ホール(丸反田2-1)
参加費 1000円(大学生以下無料)
*オンライン及びサテライト視聴も用意
しています。こちらでの参加希望の方は、
裏面の「参加受付表」に必要事項をご記入
の上、メールまたはFAXにて送付してく
ださい。

主催：2024年憲法集会実行委員会 (緊急連絡先：石川 090-1570-5924、徳弘 090-8971-5958)

高知憲法アクション・こうち九条の会・平和憲法ネットワーク高知・護憲連合高知県本部・高知憲法会議・高知県平和委員会

高知県平和運動センター・高知県労連・安保関連法に反対するマスの会@高知・立ち上がる市民グループ高知

(事務局) 高知県平和運動センター (088-875-7274) 高知県平和委員会 (088-875-3917)



オンライン・サテライト会場参加受付表	希望する参加方法に○印を記入し、必要事項を書き入れてFAXしてください。または、必要事項を記入してメールにて送付ください。	() オンライン視聴希望
		() サテライト会場参加希望
		() 安芸市会場 (安芸教育会館 : 安芸市本町3-5-15)
		() 香美市会場 (香美教育会館 : 香美市土佐山田町東本町2-1-35)
		() 土佐市会場 (総合文化施設つな一で1F1-1 : 土佐市高岡町乙3451-1)
		() 須崎市会場 (市立須崎公民館1F会議室 : 須崎市南古市町6番3号)
		() 四万十市会場 (四万十市社会福祉センター : 四万十市右山五月町8-3)
		() 土佐清水市会場 (市立中央公民館 : 土佐清水市天神町11-15)
	お名前	
	連絡先 (Tel)	
メールアドレス	オンライン参加者のみ	

(注) オンライン、サテライト会場参加も参加費は1,000円です。サテライト会場参加者は会場で、オンライン参加は下記の口座に振り込んでください。オンライン参加者には参加費振込みを確認した後、視聴用パスワード、リモート参加マニュアル等をメールにて送付します。

【振込先】四国労働金庫高知支店 普通4027565 (名義) 高知憲法アクション呼びかけ人山崎秀一

送付先 メール : heiwa-st@ninus.ocn.ne.jp 高知県平和運動センターあて
FAX : 088-822-7969 高知県労連あて

資料 憲法審査会の状況 (2023年12月)

(参議院) 自民党、日本維新の会、国民民主党は、選挙の実施が困難な場合特例的に衆院議員の任期を延長する緊急事態条項創設に向けた早期の条文案作成を主張した。公明党は、衆院議員不在時の国会機能を代行する憲法54条2項の「参院の緊急集会」の権限も含めた議論の継続を主張。一方、野党は自民党派閥の裏金疑惑にふれて、「政治の信頼なくして憲法論議は成り立たない」と訴えた。

(衆議院) 自民党の中谷元氏 (与党筆頭幹事) は、緊急事態時の国会議員任期延長や衆院解散禁止などの改憲条文案を作成するため、来年の通常国会で作業機関を設置することを提案、日本維新の会と国民民主党も賛同。一方、野党は現時点で憲法に明記する必要はないと主張。

通常国会における岸田首相の施政方針演説 (改憲部分) (2024年1月31日)

「衆参両院の憲法審査会において、活発な議論をいただいたことを歓迎します。国民の皆様にご判断をいただくためにも、国会の発議に向け、これまで以上に積極的な議論行われることを期待します。また、あえて自民党総裁として申し上げれば、自分の総裁任期中に改正を実現したいとの思いに変わりはなく、議論を前進させるべく、最大限努力したいと考えています。」